

# 2年点検整備記録簿 (分解整備記録簿 写)

▶点検及び整備の概要等

### エンジン・ルーム点検

パワー・ステアリング  
 ベルトの緩み、損傷  
 ★取付けの緩み  
 オイルの漏れ  
 オイルの量

冷却装置  
 ファン・ベルトの緩み、損傷  
 冷却水の漏れ

燃料装置  
 燃料漏れ

点火装置  
 ☆スパーク・プラグの状態  
 点火時期  
 ディストリビュータのキャップの状態

バッテリー、電気配線  
 ターミナル部の緩み、腐食  
 電気配線の接続部の緩み、損傷

原動機  
 排気ガスの色  
 CO、HCの濃度  
 ☆エア・クリーナー・エレメントの汚れ、詰まり、損傷  
 オイルの漏れ

### 室内点検

ハンドル  
 操作具合  
 遊び、緩み、がた

ブレーキ・ペダル  
 遊び  
 踏み込んだときの床板とのすき間  
 ブレーキのきき具合

点検良好  交換  調整  A 清掃  C

分解  修理  △ 締付  T 給油(水)  L

使用者の氏名又は名称 **高林慶巨**

住所

自動車登録番号又は車両番号 **浜松33**

車台番号

### 室内点検

パーキング・ブレーキ・レバー (ペダル)  
 引きしろ (踏みしろ)  
 パーキング・ブレーキのきき具合

クラッチ・ペダル  
 遊び  
 切れたときの床板とのすき間

### 足廻り点検

かじ取り車輪  
 ★ホイール・アライメント  
 ショック・アブソーバ  
 損傷、オイルの漏れ

サスペンション  
 取付け部、連結部の緩み、がた  
 各部の損傷

ホイール  
 ☆タイヤの空気圧  
 ☆タイヤの亀裂、損傷  
 ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗  
 スペアタイヤの空気圧  
 ☆ボルト、ナットの緩み  
 ★フロント・ホイール・ベアリングのがた  
 ★リア・ホイール・ベアリングのがた

ブレーキ・ディスク、ドラム、シュー  
 ☆ディスクとパッドとのすき間  
 ☆パッドの摩耗  
 ディスクの摩耗、損傷  
 ☆ドラムとライニングとのすき間  
 ☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗  
 ドラムの摩耗、損傷

ブレーキのマスター・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリバ  
 マスター・シリンダの液漏れ  
 ホイール・シリンダの液漏れ  
 ディスク・キャリバの液漏れ  
 マスター・シリンダの機能、摩耗、損傷  
 ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷  
 ディスク・キャリバの機能、摩耗、損傷

### 下廻り点検

ステアリング・ギヤ・ボックス  
 ★取付けの緩み

ステアリングのロッド、アーム類  
 ★緩み、がた、損傷  
 ホール・ジョイントのダストブーツの亀裂、損傷

エグゾースト・パイプ、マフラ  
 ☆取付けの緩み、損傷、腐食  
 ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食  
 マフラの機能

### 外廻り点検

フレーム、ボデー  
 緩み、損傷

プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト  
 ☆連結部の緩み  
 ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部ダストブーツの亀裂、損傷

デファレンシャル  
 ★オイルの漏れ  
 ★オイルの量

ブレーキ・ホース、パイプ  
 液漏れ、損傷、取付状態

### 日常点検(依頼の有・無)

ブレーキ液の量  
 バッテリー液の量  
 冷却水の量  
 エンジン・オイルの量  
 エンジンのかかり具合、異音  
 低速、加速の状態  
 ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカーランプ等の点灯、汚れ、損傷  
 ウインド・ウオッシャー液の量、噴射状態  
 ワイパの拭き取り状態

### その他必要となった点検・整備の内容

交換部品等	数量
エンジン・オイル	ℓ
オイル・フィルタ	個
LLC(ロング・ライフ・クーラント)	2ℓ
ブレーキ・フルード	ℓ
Fワiper-ブレード	1
A/Cホ-レン-フィルタ-	1
Vベルト	1
燃料ホ-ス(60cm以内)	1
ホ-スバンド	2
オイルアラ-キャップ	1
パ-ツクリーナ-	1
ショ-トパ-ツ	1

お客様へ (メンテナンスに関するアドバイス) **サイドライニング**

タイヤの残溝	前輪	左	右	6.5 mm
	後輪	左	右	6.0 mm
ライニング(パッド)の残厚	前輪	左	右	8.0 mm
	後輪	左	右	8.0 mm
総走行距離	61,059 km			

3.0 / 3.0 mm

指定自動車整備事業者の氏名又は名称及び事業場の所在地 指定番号

**浜松ヤナセ(株)**  
浜松市  
電話  
指定番号

整備主任者 (記名の無い場合は検査員の氏名に同じ)

注：タイヤの残溝、ライニング等の残厚は最摩耗箇所の数値です。  
☆印は1年間の走行距離が5,000km以下、★印は2年間の走行距離が10,000km以下の場合で、前回の当該点検を行うべき時期に点検した場合は省略できる項目です。

自家用乗用車等・別表第6  
注 この記録簿は2年間の保存が規定されていますが自動車の維持管理の為、長期間保存し生涯記録簿として活用して下さい。

◆ 検査機器等による検査

制動力 (N表示・kg表示)				前照灯(走行灯・すれ違い灯)		前部霧灯	警音器
前軸	右	280 N kg	軸重 805 kg	左右差 6 N kg	取付高さ 63 cm	V	聴感・テスト ✓
	左	274 N kg		0.7 N/kg %	63 cm		cd
後軸	右	199 N kg	軸重 840 kg	左右差 5 N kg	下 5 cm	速度計の誤差 +- 0 km/h	定常走行騒音 聴感・テスト ✓
	左	204 N kg		0.8 N/kg %	5 cm		0 km/h
計	右	957 N kg	車両重量 1445 kg	左右差 66.2 N/kg %	左・右 0 cm	指示針の振れ デジタル 0 km/h	排気騒音 聴感・テスト ✓
	左	339 N kg		23.5 N/kg %	0 cm		0 km/h
手動		339 N kg			主 790 × 100cd	速度表示灯の誤差 +- km/h	CO 0.01 %
走行テスト等の方法と結果					副 × 100cd	タイヤの振れ	HC 良・否 10 ppm
					イン・アウト 3.0 mm	1回目 %	2回目 %
					黒煙 平均	3回目 %	

◆ 目視等による検査

構造 (受入) (完成)		⑧ 連結装置	
① 最低地上高	✓	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	✓
② 最大安定傾斜角度	✓	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	✓
③ 最小回転半径	✓	⑪ 騒音防止装置	✓
装置 (受入) (完成)		⑫ ばい煙等の発散防止装置	✓
① 原動機及び動力伝達装置	✓	⑬ 灯火装置及び反射器	✓
② 走行装置	✓	⑭ 警報装置	✓
③ 操縦装置	✓	⑮ 指示装置	✓
④ 制動装置	✓	⑯ 視野を確保する装置	✓
⑤ 緩衝装置	✓	⑰ 走行距離計その他の計器	✓
⑥ 燃料装置及び電気装置	✓	⑱ 防火装置	✓
⑦ 車枠及び車体	✓	⑲ 内圧容器及びその附属装置	✓
		⑳ その他の他	✓

依頼者の氏名又は名称及び住所 (記入のない場合は使用者と同じ)

◆ 自動車検査証、抹消登録証明書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

初度登録年月又は初度検査年月	自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
平8年12月	普通・小型・軽	貨物・特種	自家用・事業用	箱型	XILセリスバンツ	E-202023	5人	- kg
車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
1390 kg	1665 kg	1117	449 cm	172 cm	142 cm	2.29 kw	軽油	-

(依頼事項)

(備考) NS

リコール車対策 (対策済・非該当)

保安基準適合証及び同標章の番号	自動車検査証有効期限	受入点検実施者の氏名
450	平成17年12月24日	検査員 〇
保安基準適合標章の交付	受入(検査)年月日	整備実施者
有・無	平成17年12月13日	
限定保安基準適合証の番号	検査の年月日	自動車検査員の氏名
	平成17年12月14日	

-52226

お客様用